

2月26日(土) & 3月12日(火) 大幸東ふれあいひろば

だべりing会

外山 孝司

CAN事務局メンバーの山本さんから、“知り合いにレコードを聴いている物好きがいると話したら、みんなレコードというものを長く聴いていないので、是非聴きたいということになった。聴けないか。”と話があった。日にちは2月26日(土)、場所は「大幸東ふれあいひろば」。我が家から車で1時間程の位置だ。二つ返事で“いいヨ!”と答えた。

書棚の上に仕舞ってあったポータブルのレコードプレイヤーを降ろした。もう15年以上も使っていなかったの、オパール色の外カバーが油污れで薄茶色に汚れていた。妻がそれを見て、濡れタオルに台所洗剤を染み込ませて持ってきてくれた。拭くと鮮やかなオパール色がよみがえった。一瞬妻が女神さまに見えた?

レコードは何を持って行こうかといういろいろ考えた末、SPレコードを持って行くことにした。所持しているSPレコードリストを見ながら、実際にレコードプレイヤーで掛けてみたりして、持って行く盤を30枚程リストアップした。

2月26日(土) だべりing会

会場に着くと、すでに10人程の老若男女が集まって、おしゃべりの花を咲かせている。ポータブルレコードプレイヤーとSPレコードを出すと、みんな好機目で見ている。

“この中でジャズが好きの人”と聞くと、好きだという人は女性一人のみ。せっかくセレクトにセレクトを重ねたのだが、ジャズのレコードは数枚掛けることにして、みんな知っていそうな懐かしいポピュラーソングや、日本の戦前戦後のコミックソングや懐かしの流行歌を掛けてみたところ、みんなの目が歓喜に輝き、それを見ているだけで楽しかった。

参加したみなさんもそれぞれ家の中に残っている思い出のレコードを大切に持って来ていて、それも掛けたりしていたら、アツという間に予定の時間が過ぎてしまっていて、3月12日(火)に再度集まることとなった。

《 2月26日掛けたSPレコード 》

Sidney Bechet & His New Orleans Feetwarmers / Egyptian Fantasy
Louis Armstrong's Dixieland Seven / Where The Blues Were Born in New Orleans
Cab Calloway & His Orchestra / Minnie The Moocher
Billie Holiday ; Benny Goodman & His Orchestra / Your Mother's Son-In-Law
Peggy Lee ; Benny Goodman & His Orchestra / Why Don't You Do Right
Anita O'Day ; Gene Krupa & His Orchestra / Massachusetts

Rosmary Clooney / Come On-a My House
宮川はるみ / 唄え唄え
コロンビア・ナカノ・リズムボーイズ / 山寺の和尚さん
灰田勝彦 / お玉杓子は蛙の子
川田義夫とあきれたぼうい / 浪曲ダイナ
Tennessee Ernie Ford / Sixteen Tons
小坂一也とワゴン・マスターズ / シックスティーン・トンズ
Johnny Mercer , Jo Stafford & The Pied Pipers / Candy
Eartha Kitt / Uska Dara
Eartha Kitt / Sho-Jo-Ji
Little Richard & His Band / Lucille
笠置シズ子 / 買物ブギー
菅原ツヅ子 / 月がとっても青いから
平野愛子 / 港の見える丘
Big Mama Thornton / Houd Dog
Ruth Brown / A New Love

◀ 参加したみなさんが持参し掛けたレコード ▶

石原裕次郎 (LPレコード)
ニニ・ロッソ / ロシア民謡 (LPレコード)
クインシー・ジョーンズ・オーケストラ (LPレコード)
グレンミラーオーケストラ (LPレコード)
映画主題歌 / 駅馬車 (EPレコード)

ちなみに、Eartha Kitt の「Uska Dara」と「Sho-jo-Ji」は“これラジオで聴いたことがある！”と盛り上がった。また、川田義夫とあきれたぼういの「浪曲ダイナ」も大笑い。レコードをバックグラウンドにして楽しい「だべりing」を共有した。

3月12日(火) だべりing会

またまた参加した。EP 盤を30枚程リストアップし、例によってポータブルのレコードプレイヤーを手にぶら下げ、今回はアクティブスピーカーも携えて行った。

何と会場一番乗りは私。荷物を集会所に置いて、外の広場のベンチに腰かけて、日向ぼっこしながらタバコを一服して会場に戻ると、何とおじいちゃんがそそくさとプレーヤーをセットして、持参した大友裕子の LP を掛けようとしている。おじいちゃんの弁では、“本当は「手切れ金」という曲が一番好きなんだけど、この LP には入っていないんだ。”とのこと。早速 LP を掛けてしばし二人で聞き込んだ。そうこうしている内に、みなさん集まってきた。

◀ 3月12日掛けた EPレコード ▶

森山加代子 / 月影のナポリ
坂本九 / 月夜に歩けば
西田佐知子 / アカシアの雨がやむとき

スリー・キャッツ / 黄色いさくらんぼ
丸山明宏 / ヨイトマケの唄
武越ひろ子 / カスバの女
ダウン・タウン・ブギウギ・バンド / 港のヨーコ ヨコハマ ヨコスカ
Bobby Vinton / Blue Velvet
Otis Redding / Sittin'on The Dock Of The Bay
Etta James / At Last
Aaron Neville / Tell It Like It Is
Kenny Loggins With Jim Messina / プー横丁の家
Donovan's / Sunshine Superman
The Righteous Brothers / Unchained Melody
Gilbert O'Sullivan / Alone Again
Phobee Snow / San Francisco Bay Blues
リュシエンヌ・ドリール / 赤いお月様
Chistina Y Hugo / El Condor Pasa
Los Indios Tabajaras / Maria Elena
Elvis Presley / Crying In The Chapel
The Shocking Blue / Venus

◀ 参加したみなさんが持参し掛けたレコード ▶

大友裕子 / 傷心 (LPレコード)
シネマ音楽集 (LPレコード)
クラシック・ピアノ演奏集 (EPレコード)

西田佐知子の「アカシヤの雨がやむとき」を掛けた時は“実に暗いネ！ 当時の雰囲気を表しているのかネ？”という声が聞こえた。スリー・キャッツの「黄色いさくらんぼ」は“これがテレビで初めて流れた頃はまだ子供だったけど、こんなこと歌っていいの？ でも何となくイイナ～！！”っていう感じで聞いていたっていう話で盛り上がった。また、丸山明宏の「ヨイトマケの唄」は、まだ彼が若い頃にテレビに出演して、この唄を歌うのを見たことがあるけど、あの頃からインテリ風を吹かせているようなところがあったネ！ “などと、今回もまた「だべり i n g」の花が咲いた。